

KOCHI ROTARY CLUB

2024
2025

SINCE 1937



週報



Weekly report 第3612回

2024年11月19日 2024年11月26日発行

● 副会長挨拶



皆さん、こんにちは。畠中さん、吉村さん、よくいらっしゃいました。どうぞ楽しんでください。

急に寒くなってまいりました。先週、松山市で開かれたエリエールオープン女子トーナメントのプロアマに呼んでいただいていた行っていました。主催の大王製紙と高知新聞社が新聞用紙の取り引きがある関係で、毎年呼んでいただけるんですが、今年は岩井明愛さんと回らせていただき、大変いい思いをしました。

十数年前、私が社長になった年に初めてプロアマに呼んでいただきました。前の日に前夜祭があり、全日空ホテルに泊まっていた。明るく、朝5時に起きて、部屋のドアの下を見ると新聞が入っていました。地元の愛媛新聞だろうと思って取ると、何と高知新聞、それも最終版で驚きました。最終版は大体夜中の2時ぐらいに刷り上がるのですが、大王の関係者が夜中の2時に、南国市の我社の印刷工場へ行って、1部だけもらって徹夜で松山まで運んで私の部屋

に入れてあったと。本当に驚きました。

当時、我社は4社の製紙会社から新聞用紙を仕入れていました。大王製紙が多かったのですが、それでも30数%。少しでも割合を増やしたいとのぎを削っていて、いろいろ接待をしていただくのですが、同じようなことであまり印象には残らない。ぜいたくな話ですが・・・ところが、この部屋への新聞は、本当にサプライズで大変印象に残りました。ただ、これで急に増やすとわざとらしいので、少し我慢して5年ぐらいたってパーセントを上げました。

いかに人の気持ちに入り込むか。お金をかけずに、こういうサプライズを入れた演出があると、非常に人の心をつかんだなと思いました。十数年前の話ですが、毎年エリエールに行くと、その日を思い出します。人の心に入るには、工夫が必要だということを改めて思ったことでした。いろんな事情はありましたが、今や大王製紙は50%を超えています。

本日は、長期交換学生の方の挨拶と帰国報告です。よろしくお願いします。



■本日のプログラム [11月26日]

米山記念奨学生スピーチ
高知県立大学 文化学部 文化学科
黄炳南さん
「高知の留学生活」

会 長	中 島 和 代
副 会 長	宮 田 速 雄
幹 事	入 交 英 太
副 幹 事	松 崎 郷 一 郎
会報責任者	岡 内 聡 典

● **ロータリーソング「四つのテスト」**

● **来訪ロータリアン及びお客様**

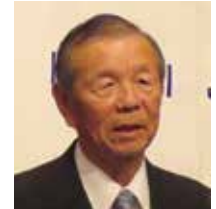
長期交換受入学生 ケネディ・イシャウッドさん
 長期交換派遣学生 岡田そらさん
 安芸RC IM実行委員長 畠中 寛氏、吉村公政氏



● **IMの案内**

来年2月1日(土) 三翠園において、高知第I分区、高知第II分区のIMを安芸RCがホストクラブとして開催します。テーマは「今よりもっと私の考える3年計画」

本来でしたら安芸で開催したかったのですが、順番の勘違いがあり、高知北RCさんが既に三翠園を抑えていましたので、そのまま使わせてもらうことで段取りをしました。安芸RCは現在、会員はわずか20名です。不手際等があるかもしれませんが、全員で頑張って準備をしますので、多くの参加をよろしくお願いします。出欠の締切は12月27日までにお願いします



● **幹事報告**

- ・松山西道後RCから事務局移転の案内が届いていますので、ホワイトボードに掲示しています。
- ・短期交換プログラムの報告書を回覧します。

● **ゲストスピーチ**

長期交換学生 来日挨拶・帰国報告

◎長期交換受入学生挨拶 ケネディ・イシャウッドさん

皆さん、はじめまして。こんにちは。私はケネディです。カリフォルニアのトゥーレアリ出身です。今年の8月21日に初めて日本に来ました。今、土佐女子高校の2年生です。私はネコや自然、日本の歴史や文化が好きです。日本をもっと探検したり、日本語を勉強させたりしたいと思っています。将来の夢は小さなカフェを開くことです。よろしくお願いします。



◎長期交換派遣学生帰国報告 岡田そらさん

皆さん、こんにちは。私は高知中央RCさまからアメリカカリフォルニア州に1年間派遣していただきました。カリフォルニア州は日本とほとんど同じ広さで、多くの異なる人種が共存しており、様々な文化が交わり、食や音楽、言語、芸術などの多様性が豊かです。



私が行ったカリフォルニア州のサリナスは人口16万人ほど、レタスやイチゴの栽培が盛んで、広大な農地が広がっています。メキシコからの移民が多く、8割以上を占めています。サリナスでは、生活費や教育費を払うためにやむを得ず不法就労をしている人。教育を受けることができない人や未成年が家族のためにひどい環境で働き続ける姿を目の当たりにして、貧困の深刻さを実感しました。一時的な支援では貧困の根本的な原因を解決することはできません。この問題を解決し、負の連鎖を防ぐには、社会全体での取り組

みが必要だと感じました。

最初、私の英語力が足りないだけでなく、地域で話すスペイン語が全く分からず辛い日々で、学校が終わった後は、毎日疲れ切っていました。しかし、第1ホストファミリーのホストマザーはとても親切で、本当にお世話になりました。ホストマザーが作るメキシカン料理は私がアメリカで一番好きな食べ物です。ホストファザーは、私を娘と呼び、いつも本物の家族のように接してくださいました。ホストシスターは3人、長女は1カ月後、ロータリークラブの交換派遣でフランスに行きました。15歳の次女とは同じ学校に通い、13歳の三女とは部屋を共有していました。

ヨセミテ国立公園に連れて行ってもらい、シカやリスなどの野生動物に会ったり、壮大な美しい景色にうっとりしました。アメリカの広大さを感じました。毎週のようにいろんな場所に連れて行ってくださり、たくさんの経験ができて本当に感謝しています。近隣の方や親戚とにぎやかなパーティーを開くことも多く、たくさんの人々と出会い、友達の輪を広げることができました。

私がアメリカを出発する前日には会いに来てくれて、思い出がたくさん詰まったアルバムを頂き涙しました。また「あなたの人生の一部になることができて良かった」と言ってくださり、本当に嬉しかったです。第1ホストファミリーのおかげで、私はしんどい時期を乗り越えることができました。

第2ホストファミリーは、5年ほど前にメキシコから移住してきた家族で、家には私を含め10人、両親と4人の娘の6人家族に長女の旦那さん、そして数カ月前、メキシコから移住してきた16歳のホストカズンとその母も同じ家に住んでいました。シスターたちと私の5人で部屋を共有していました。シスターたちは高校で日本語の授業を選択しており、私は日



本語の宿題を教えたり、日本の文化をたくさん紹介し、一緒に楽しむことができました。

冬休みには彼らとミネソタ州とウィスコンシン州に行きました。ミネソタ州ではクリスマスを祝い、人生で初めてスケートをしました。ウィスコンシン州では、美しい自然を満喫しました。次女のルビとは大親友になって、毎日のように共に料理をしたり、バレエのクラスも一緒でした。ルビは9月からアメリカで大学生活を始めていますが、来年には日本に留学する予定です。彼女の将来の夢は日本で英語教師として活躍することです。

私はノースサリナス高校の1年に通っていました。全校生徒は約3,000人、ヒスパニック系が9割を占めています。世界史、ダンス、英語、体育、2時間のフラワーアレンジメントの授業を選択して、日本クラブやロータリークラブが支援するインターアクトクラブにも入りました。英語や世界史の授業では、課題やプレゼンテーションが多く、最初は苦労もありました。フラワーアレンジメントのクラスでは、努力が認められ、成績優秀賞をいただきました。友達と多くの行事に参加したり、新しい物事に挑戦したり、充実した学校生活を送りました。

また、カラーガード部にも取り組んでいました。カラーガードとは、旗を振りながら踊ったり技をするダンスで、夜遅くまでラグビー部の応援をしたり、イベントや大会に参加して良い思い出をたくさんつくりました。カラーガード部のおかげで仲の良い友だちができ、休日には集まって楽しい時間を過ごしました。私とホストシスターのルビは、クラシックバレエのレッスンを月2回ほど受けていました。

メキシカンダンスは、高校で一番印象に残っている授業です。バレエ・folkloricoと呼ばれる伝統的な踊りで、メキシコにある32個の州それぞれに民族舞踊が伝えられているため、32通りの踊りと歴史があります。音楽・衣装・髪型・アクセサリーまで異なっています。私はこの授業でクラスメイトとたくさん交流することができました。発表会が3回ほどありました。私は今まで見たこともなかった文化を数カ月にわたって体験し、歴史を学び、ダンスの楽しさを知ることができて、とても貴重な体験になりました。

(動画上映)

クラスでは半分以上の生徒が英語を学んでいる段階です。先生がスペイン語で授業を行うため、理解するにはハードルが高かったですが、友達がいつも通訳をしてくれました。

ロータリークラブの例会ではプレゼンテーションを行いました。また、例会で学校の合唱部が私の誕生日の歌をサプライズで歌ってくれて、本当に感動しました。ビーチではゴミ拾いボランティアをしましたが、想像以上にたくさんのゴミが海辺に散乱していました。

私が派遣された5230地区では、1、2カ月に1回、オリエンテーションが行われ、各国から集まった派遣学生約10人と交流しました。印象に残っているのは、貧困層のために無料で家を提供するプログラムで、私たちが家を建てるボランティアをしたことです。また、派遣学生であるタイのジニーには、タイのダンス、食べ物などの文化を教えてもらいました。いつかタイへ行って、ジニーを訪れたいと思っています。

アメリカやカナダから来た50人ほどの派遣学生とハワイのホノルルを1週間にわたって回りました。約20カ国の派遣学生と交流でき、とても良い思い出になりました。ハワイではシュノーケリング、サーフィン、街歩き、ダイヤモンドヘッドなどの観光地を巡ったり、ハワイの文化を体験しました。フランス、ポーランド、ブラジルの派遣学生と親しくなり、最高の時間を過ごしました。

渡米して日が浅いうちは、親友と呼べる友達がいなかったことから、より親しくなりたいと思い、積極的に話しかけるなど努力を続けた結果、大切な友達に出会うことができ、かけがえのない時間をたくさん過ごしました。

今改めて思い返してみると、1年前はコミュニケーション力が不足しており、視野が狭く自信がありませんでした。新しい環境に慣れず、苦勞することも多かったのですが、自然と柔軟性や問題解決能力も向上したように思います。また、自分の強み、弱み、目標や興味について深く考える時間を持つことができました。帰国後は、船で高知にやってきた世界中からの観光客に、日本の伝統工芸品や伝統衣装、高知の観光地を紹介しています。

昨年、派遣直前に不安と期待の中、出発前のご挨拶をさせていただいたことが昨日のようです。長いようで短く、とても充実した1年間でした。こうして皆さまに、無事に帰国報告ができることを大変うれしく思います。派遣生活は、私の人生を変える貴重な体験でした。素晴らしい機会をくださり、ずっとサポートをしてくださった皆さまには感謝しきれません。これからもローテックスとして、インバウンドやアウトバウンドの皆さんのお手伝いをしていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いします

● 副会長コメント

エリエールのプロアマに出ると、カレンダーを送ってくれます。上に写真、下に日付があるなかなかりっぱなカレンダーです。私たちのプレー中は大王製紙の社員もカメラを持って、あちこちで撮っています。例えばティーショット、パター、プロと一緒になど12カ月全てに私が写っています。それを参加した人、みんなに送ってきます。私には記念になる貴重なものです。

困るのは二つ送ってくることです。一つは家で使いますが、もう一つを会社に持って行って、誰か要らないかといっても、誰も要りません。息子たちも、1年間親父の顔を見ながら過ごすのは嫌だといいます。私自身も、下手なフォームを1年間見るのは、苦痛にもなります。仕方なく、残りの一つはお蔵入りです。来年も送ってくるとは思いますが、どなたか要りませんか。

◇ 例 会 変 更 ◇

高知中央RC	11月28日	職場例会(城)	高知北RC	12月16日	職場例会(三)
高知東RC	12月18日	忘年夜間例会(阪)	高知南RC	12月19日	年内最終夜間例会(阪)
高知中央RC	12月19日	クリスマス家族夜間例会(城)	高知西RC	12月20日	忘年夜間例会(三)
高知北RC	12月23日	クリスマス家族合同夜間例会(三)	高知RC	12月24日	忘年夜間例会(三)
高知ロイヤルRC	12月24日	クリスマス夜間例会(高)	高知東RC	12月25日	休会(阪)
高知南RC	12月26日	休会(阪)	高知中央RC	12月26日	休会(城)
高知西RC	12月27日	休会(三)	高知北RC	12月30日	休会(三)
高知RC	12月31日	休会(三)	高知ロイヤルRC	12月31日	休会(高)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

ニコニコ箱 【敬称略】

畠中 寛 IMのご案内に伺わせていただきました。皆さまのご参加よろしくお願いします。
(安芸RC)

吉村 公政 平均年齢70歳と、若さあふれる会員全員で、皆さまのIMご参加お待ちしております。
(安芸RC)



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
11月 19日	(-8)86	48	24	6	69%
11月 5日	(-6)86	45	13	22	83%

● 累計額 [11月19日現在]

ニコニコ箱	428,850 円	ロータリー ^{さんさん} 奨励基金	97,621 円	ポリオ募金	220,500 円
-------	-----------	----------------------------	----------	-------	-----------

■ 次週のプログラム [12月3日]

夏見良宏ガバナー公式訪問例会

創 立
例 会
例 会
事 務
局

E-mail
HPアドレス

昭和12年10月

火曜日 12:30~13:30

三翠園ホテル TEL(822)0131

高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階

TEL(824)8660 FAX(824)2529

shinairc@joy.ocn.ne.jp

http://www.221.ne.jp/kochirc/